

一般社団法人 西福岡青色申告会  
第10回 定時総会

日時: 令和4年6月3日(金)  
午後3時30分～

場所: 糸島市立 前原コミュニティセンター  
糸島市前原東2丁目2-5  
TEL 092-322-2481



一般社団法人 西福岡青色申告会

福岡県糸島市前原中央3丁目15番32号

〒819-1116 TEL 092-322-2595 FAX 092-323-2159  
E-mail : nishi\_aoshin25@ybb.ne.jp  
ホームページ: <http://www.yu-netkita.com/aoironet/>

# ◇◇◇青色申告会憲章◇◇◇

われわれは、自らの経営の発展に資するため、研鑽を重ねるとともに、誠実な納税者として、その権利を主張し、義務を遂行する。

われわれは、奉仕の精神のもと青色申告運動の理想を掲げ、組織活動を強力に推進し、公正な社会の実現に向けて精励する。

われわれは、申告納税制度を守り、青色申告運動を通じて優れた人格と資質を養い、若い力を育て、社会の発展に寄与する。

われわれは、民主的な税制の確立を求めて、小規模事業者の経営の発展と生活・文化の向上を目指して団結し、青色申告運動に邁進する。

## ◇◇◇綱 領◇◇◇

1. われらは誠実なる青色申告者として税務の民主化と合理的な税制の確立を期す。
2. われらは青色申告を基礎とした中小企業等の経営合理化を図り、国民経済の発展を期す。
3. われらは青色申告を通じ生活の改善を図り、国民福祉の増進を期す。

## 会 歌

藤間哲郎 作詞  
古関裕而 作曲

一、 明るく集う 青色の

われらに栄えと 夢がある  
税務の民主化、進めつつ  
真ごころこめる 申告に  
正しく強い 道しるべ  
あゝ 青色会に使命あり

二、 暮らしを守る 躍進の

われらに豊かな 明日がある  
自計の指導を 広めつつ  
伸びゆく企業に 合理化と  
繁栄の花 咲かすもの  
あゝ 青色会に誇りあり

三、 心を結ぶ 団結の

われらにくじけぬ 意志がある  
輝やく理想を 掲げつつ  
福祉を進め 日本の  
果てなき栄え 築きゆく  
あゝ 青色会に 光りあり

# 式 次 第

(15:30～16:30)

## 第1部 一般社団法人 西福岡青色申告会 第10回 定時総会

開会のことば  
会長あいさつ  
議長の選任（書記任命）  
議事録署名人の選任

### 議 事

- |       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 第1号議案 | 令和3年度 事業報告承認の件              |
| 第2号議案 | 令和3年度 収支決算報告承認の件<br>監 査 報 告 |
| 第3号議案 | 令和4年度 事業計画報告の件              |
| 第4号議案 | 令和4年度 収支予算報告の件              |
| 第5号議案 | 会館建設に関する現状報告の件              |
| 第6号議案 | その他                         |

閉会のことば

## 令和3年度 事業報告

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月 31日

令和3年度も昨年度に引き続き世界中を巻き込み増幅し続ける新型コロナウイルスの影響下、政府による特別給付金や持続化給付金等の各種給付金でなんとか生活・事業を継続する事が出来るような状態が続きました。新型コロナウイルスワクチンの供給は進みましたが、飲食業・旅行業を中心に時短要請・外出自粛が続き、中小零細企業はもとより大企業でさえも経営に大打撃を受けることとなりました。また新型コロナウイルス蔓延防止の為、所得税・消費税・贈与税の申告期限については個別に延長される事になりました。令和3年度も昨年度に引き続き我々にとって受難の年であった事は間違いありません。

このような状況の下、事業活動の重点項目に掲げる『組織の拡充強化』『指導・相談活動の充実強化』『広報活動の推進』の基本方針に基づき、会員、そして地域社会に貢献出来るように『税と社会保障改革』を中心とした事業活動を引き続き推進してまいりました。

**組織の拡充強化**につきましては、財政基盤充実の為、会員数の増加を目標に各種無料講習会の開催や税務署主催の新規開業者の記帳説明会等に職員を派遣して入会勧奨を行なう予定が新型コロナウイルスの影響により出来ませんでした。しかしながら新規入会者は33件あり退会者30件で期首会員数576件から期末会員数3件純増の579件となりました。

**指導・相談活動**につきましては、関係団体と協力し、「所得税」、「消費税」、「資産税」等の指導・相談日を設け、税知識の普及に努めるとともに【複式簿記による記帳推進】の為、複式簿記講習会や会計ソフトの導入指導を行ない、併せてIT関連の指導・相談にあたりました。特に『国税電子申告納税システム(e-Tax)』につきましては、九州北部税理士会 西福岡支部と税務当局のご協力により所得税483件、消費税119件を事務局より代理送信する事が出来ました。また、法律問題につきましては、弁護士による月例無料相談会を開催し、会員企業の相談にあたりました。

**広報活動**につきましては、会員向けに全青色機関紙『ブルーリターン』及び会機関紙『青色にゆ〜す』並びに会報紙『群青』の配布を行ないました。またホームページ『青色ネット』で会のPR及び税情報の提供に努めてまいりました。

以下、事業活動の事績は次の通りとなっております。

総会・会議関係

( 総 会 )

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
3年 6月 4日 (金)	第9回 (第8期) 定時社員総会	青色申告会館	291名 (委任状含)

(理事会及び理事・支部長会)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
3年 5月 18日 (火)	第1回 理事会	青色申告会館	8 名
5月 日 ( )	第1回 理事・支部長会	〃	コロナ禍で中止
7月 16日 (金)	第2回 理事会	〃	7 名
9月 3日 (金)	第2回 理事・支部長会	〃	コロナ禍で中止
11月 11日 (木)	第3回 理事会	〃	9 名
11月 日 ( )	第3回 理事・支部長会	前原コミュニティセンター	コロナ禍で中止
12月 10日 (金)	第4回 理事会	青色申告会館	8 名

指 導 関 係

( 集 合 指 導 )

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
3年 7月 1日 (木) ～ 12日 (月)	給与所得者の源泉税の指導会	青色申告会館	233事業所
4年 1月 5日 (水) ～ 20日 (木)	給与所得者の年末調整指導会	〃	245事業所

( 個 別 指 導 )

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
3年4月～4年3月迄	建設業許可・変更届等取扱件数	青色申告会館	17社
4年1月5日～31日	令和4年度償却資産申告書の取扱件数	〃	55社

( 個 別 指 導 )

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
3年 4月 12日 (月)	無 料 法 律 相 談	青色申告会館	堀 田 弁 護 士
28日 (水)	無 料 税 務 相 談	〃	甲斐・井手・福田
5月 25日 (火)	無 料 法 律 相 談	〃	安 田 弁 護 士
28日 (金)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木
6月 16日 (水)	無 料 法 律 相 談	〃	池 辺 弁 護 士
29日 (火)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木
7月 16日 (金)	無 料 法 律 相 談	〃	堀 田 弁 護 士
29日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木
8月 27日 (金)	無 料 法 律 相 談	〃	安 田 弁 護 士
30日 (月)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木
9月 15日 (水)	無 料 法 律 相 談	〃	池 辺 弁 護 士
29日 (水)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木
10月 11日 (月)	無 料 法 律 相 談	〃	堀 田 弁 護 士
28日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木
11月 17日 (水)	無 料 法 律 相 談	〃	安 田 弁 護 士
29日 (月)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木

4年	12月	7日(火)	無料法律相談	〃	池辺弁護士
		24日(金)	無料税務相談	〃	井手・福田・高木
	1月	24日(月)	無料法律相談	〃	堀田弁護士
	2月	4日(金)	無料税務相談	〃	井手・福田・高木
		7日(月)	無料法律相談	〃	安田弁護士
		12日(土)	無料税務相談	〃	井手・福田・高木
		26日(土)	〃	〃	〃
	3月	4日(金)	無料法律相談	〃	池辺弁護士
		5日(土)	無料税務相談	〃	井手・福田・高木
		12日(土)	〃	〃	〃
		15日(火)	〃	〃	〃
		31日(木)	〃	〃	〃

一般事業関係

(事業・総務・広報)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要	
3年 5月 14日(金)	第1回 監査会 (R02/10-R03/3)	青色申告会館		
6月	14日(月)		コロナ禍で中止	
	～16日(水)			新規開業者説明会
	～20日(日)			第65回 青色会員旅行
～21日(月)	～新型コロナウイルスにより来年に延期～		高田/池田/潤支部	
11月	5日(金)	第19回 回転広告塔管理組合 会議	書 面 に て	
	11日(木)	第2回 監査会 (R03/4-R03/9)	青色申告会館	
	11日(木)	第59回 税務協議会	前原コミュニティセンター	コロナ禍で中止
	日( )	税を考える週間講習会	伊都文化会館	コロナ禍で中止
12月	6日(月)	西福岡税務署		
	～10日(金)			税務署主催 決算説明会
	10日(金)			広報委員会
4年 1月	14日(金)	山 水 荘	コロナ禍で中止	
	21日(金)	百道パレス	コロナ禍で中止	
	3月	23日(水)		葉書配送
		31日(木)		10名参加

全青色・県連関係

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
3年 5月 12日(水)	福岡県連 理事会・事務局担当者会議		書面にて
6月	11日(金)		〃
	17日(木)		ZOOMにて
7月	20日(火)		〃
	21日(水)	ANAクラウンプラザホテル	コロナ禍で中止
9月 30日(木)	青色21NW研究会 夏季役員・事務局合同会議	奈良春日野国際フォーラム	コロナ禍で欠席
10月	1日(金)	〃	〃
	1日(金)	事務局内	ZOOMにて
	20日(水)	佐賀県連	コロナ禍で中止
11月 日( )	全青色 税制改正要望集会		〃
12月 6日(月)	第34回青色21NW研究会 第9回 定時総会	名鉄グランドホテル	コロナ禍で欠席

福利厚生関係

① 企業共済加入件数	240件	⑤ 全青色共済	
団体集金分	( 0件)	事業場数	36件 加入人数 52名
口座振替分	(240件)	全青色共済 傷害特約	35口
② 青色交通傷害保険加入事業場数		事業場数	19件 加入人数 28名
個人セット	157件 252口	⑥ 青色共済年金	0名 廃止
ファミリーセット	44名 47口	⑦ 疾病入院補償	
③ 労働保険委託事業場数	80社 (110件)	事業場数	18件 加入人数 29名
④ 全青色傷害保険			
事業場数	36件	加入人数	63名 75口

部会関係

( 青 年 部 )

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
3年 5月 19日 (水)	令和3年度 総会		コロナ禍により書面
6月 11日 (金)	令和3年度 福岡県連青年部 定時総会		〃
7月 21日 (水)	福岡県連青年部主催 暑気払い	ANAクラウンプラザホテル	コロナ禍により中止
11月	11日 (木)	前原コミュニティセンター	〃
	日 ( )		〃
	日 ( )		〃

( 女 性 部 )

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
3年 4月 8日 (木)	第1回役員会	青色申告会館	役員 5 名
	22日 (木)	—	書面にて
5月 21日 (金)	第2回役員会	青色申告会館	コロナ禍により中止
6月	4日 (金)	〃	部長出席
	11日 (金)	—	書面にて
	20日 (日)	—	来年に延期
～ 21日 (月)	～新型コロナウイルスにより延期～		
7月 16日 (金)	第3回役員会	青色申告会館	コロナ禍により中止
9月	3日 (金)	—	コロナ禍により中止
	9日 (木)	—	
	10日 (金)	—	コロナ禍により中止
10月 20日 (水)	第58回 北部九州ブロック大会	佐 賀 県 連	コロナ禍により中止
11月	11日 (木)	前原コミュニティセンター	コロナ禍により中止
	日 ( )	伊都文化会館	コロナ禍により中止
4年	1月 14日 (金)	山 水 荘	コロナ禍により中止
	2月 3日 (木)		コロナ禍により中止
	3月 24日 (木)	青色申告会館	コロナ禍により中止

友好団体関係

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
4年 1月 7日 (金)	糸島市商工会 新春交流会		中止
2月 22日 (火)	糸島酒販協同組合 第69回 総会		

[ 総括 ]

会員の概況

会 員 数	令和03年	579名 (正会員 452名 準会員 127名) (個人会員 487名 法人会員 92社)
	令和02年	576名 (正会員 449名 準会員 127名)
入 会 者	令和03年	33名 (正会員 28名 準会員 5名)
	令和02年	28名 (正会員 27名 準会員 1名)
退 会 者	令和03年	30名 (正会員 25名 準会員 5名)
	令和02年	26名 (正会員 25名 準会員 1名)
[ 退 会 理 由 ]	令和03年	廃業 (11) 税理士関与 (3) 法人化(1) 死亡 (2) その他経営不振等 (9) 除 名(4)
	令和02年	廃業 (13) 税理士関与 (3) 法人化(0) 死亡 (0) その他経営不振等 (10) 除 名(0)

決 算 申 告 (事務局経由提出)

令和03年	所 得 税	青色申告者 373名 白色申告者 110名 合計 483名 (内、イータックスによる申告件数 483件/483件 100%) : 準確 0
	消 費 税	119名 / 贈与税 5名 (内、イータックスによる申告件数 119件/119件 100%)
令和02年	所 得 税	青色申告者 371名 白色申告者 105名 合計 476名
	消 費 税	115名 / 贈与税 5名

指 導 体 制

顧問弁護士 1名 派遣税理士 3名 事務局職員 8名

事務局利用状況

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
税 務	41	17	41	203	36	28	15	28	60	330	418	310	1,527
経 理	37	32	41	30	35	33	40	44	65	47	16	20	440
経 営	16	1	10	6	5	4	4	3	2	1	2	2	56
金 融	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
労 務	18	47	20	7	24	10	5	15	7	10	4	7	174
福 利	3	0	1	2	0	21	12	0	0	4	0	2	45
そ の 他	19	16	15	30	10	16	14	24	25	24	13	25	231
合 計	134	113	128	279	110	112	90	114	159	416	453	366	2,474



## 貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資 産 の 部</b>			
1 流 動 資 産			
現金預金	16,236,658	9,484,154	6,752,504
未収会費	1,669,842	1,714,637	-44,795
未収入金	0	12,540	-12,540
棚卸資産	250,966	368,730	-117,764
仮払金	0	0	0
差入保証金	50,000	50,000	0
前払費用	35,933	9,900	26,033
流動資産合計	18,243,399	11,639,961	6,603,438
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
定期預金	0	3,000,000	-3,000,000
基本財産合計	0	3,000,000	-3,000,000
(2) 特 定 資 産			
退職給付引当資産	1,100,000	810,000	290,000
建設仮勘定	421,000	0	421,000
土地	12,937,137	12,937,137	0
車輛運搬具	1	1	0
器具備品	1	1	0
特定資産合計	14,458,139	13,747,139	711,000
(3) そ の 他 固 定 資 産			
有価証券	7,500	7,500	0
出資金	200,000	200,000	0
長期滞り債権	35	31	4
その他固定資産合計	207,535	207,531	4
固定資産合計	14,665,674	16,954,670	-2,288,996
<b>資 産 合 計</b>	<b>32,909,073</b>	<b>28,594,631</b>	<b>4,314,442</b>
<b>II 負 債 の 部</b>			
1 流 動 負 債			
未払金	2,052,761	2,154,064	-101,303
前受会費	175,400	93,700	81,700
短期借入金	0	0	0
別途会計預り金	163,646	153,701	9,945
預り金	507,369	538,845	-31,476
預り支部費	1,237,215	1,244,657	-7,442
未払法人税等	71,000	71,000	0
流動負債合計	4,207,391	4,255,967	-48,576
2 固 定 負 債			
長期借入金	0	0	0
退職給付引当金	1,100,000	810,000	290,000
固定負債合計	1,100,000	810,000	290,000
<b>負 債 合 計</b>	<b>5,307,391</b>	<b>5,065,967</b>	<b>241,424</b>
<b>III 正 味 財 産 の 部</b>			
1 特 定 正 味 財 産 等	13,358,139	12,937,139	421,000
2 一 般 正 味 財 産	14,243,543	10,591,525	3,652,018
(うち基本財産への充当額)	0	3,000,000	-3,000,000
(うち特定財産等への充当額)	-13,358,139	-12,937,139	-421,000
<b>正 味 財 産 合 計</b>	<b>27,601,682</b>	<b>23,528,664</b>	<b>4,073,018</b>
<b>負 債 及 び 正 味 財 産 合 計</b>	<b>32,909,073</b>	<b>28,594,631</b>	<b>4,314,442</b>

## 一般正味財産増減計算書

自) 令和3年4月1日 至) 令和4年3月31日

(単位:円)

科	目	当年度決算額	当年度予算額	前年度決算額	予算決算増減
I	一般正味財産増減の部				
1.	経常増減の部				
(1)	経常収益				
	受 取 入 会 金	69,000	75,000	72,000	-6,000
	入 会 金	69,000	75,000	72,000	-6,000
	受 取 会 費	8,216,000	8,163,000	8,161,500	53,000
	一 般 会 費 ( 正 ) 収 入	8,133,000	8,082,000	8,080,500	51,000
	一 般 会 費 ( 特 ) 収 入	50,000	48,000	48,000	2,000
	一 般 会 費 ( 賛 ) 収 入	33,000	33,000	33,000	0
	事 業 収 益	1,854,247	1,864,000	1,863,070	-9,753
	全 青 色 共 済 手 数 料 収 入	446,340	430,000	440,810	16,340
	企 業 共 済 手 数 料 収 入	381,193	334,000	336,495	47,193
	労 働 保 険 手 数 料 収 入	850,164	880,000	866,865	-29,836
	雇 用 保 険 手 数 料 収 入	176,550	220,000	218,900	-43,450
	受 取 補 助 金 等	1,688,920	1,042,460	1,042,460	646,460
	労 働 保 険 報 奨 金	1,042,500	963,700	963,700	78,800
	労 働 保 険 助 成 金	646,420	78,760	78,760	567,660
	中 退 共 助 成 金	0	0	0	0
	受 取 負 担 金	38,687,802	37,868,000	38,770,384	819,802
	特 別 会 費 ( 月 ) 収 入	19,868,540	20,000,000	20,214,490	-131,460
	特 別 会 費 ( 決 ) 収 入	14,005,750	13,600,000	14,187,650	405,750
	特 別 会 費 ( 臨 ) 収 入	4,813,512	4,268,000	4,368,244	545,512
	受 取 寄 付 金	10,000	0	0	10,000
	寄 付 金	10,000	0	0	10,000
	特 定 目 的 準 備 金 取 崩 収 入	0	0	0	0
	特 定 目 的 準 備 金 取 崩	0	0	0	0
	雑 収 益	809,783	1,000,000	2,041,130	-190,217
	受 取 利 息	762	700	703	62
	有 価 証 券 運 用 益	2,300	2,300	1,700	0
	物 品 販 売 収 入	96,215	105,000	104,401	-8,785
	会 計 ソ フ ト 販 売 収 入	234,000	144,000	369,000	90,000
	機 関 紙 等 郵 送 料 収 入	352,000	355,000	357,000	-3,000
	幹 旋 手 数 料 収 入	0	0	0	0
	そ の 他 手 数 料 収 入	10,560	21,000	20,460	-10,440
	そ の 他 雑 収 益	113,946	372,000	1,187,866	-258,054
	経常収益計	51,335,752	50,012,460	51,950,544	1,323,292
(2)	経常費用				
	事 業 費	1,058,464	1,743,200	1,111,116	-684,736
	総 会 費	145,487	165,000	158,822	-19,513
	全 青 ・ 局 連 費	245,200	250,200	249,400	-5,000
	会 議 費	47,300	120,000	60,000	-72,700
	委 員 会 関 係 費	20,127	50,000	25,000	-29,873
	指 導 連 絡 費	50,000	50,000	50,000	0
	職 員 研 修 費	3,232	100,000	3,232	-96,768
	ブ ロ ッ ク 大 会 費	0	0	0	0
	広 報 活 動 費	218,400	260,000	219,720	-41,600
	青 年 部 活 動 費	30,000	30,000	30,000	0
	女 性 部 活 動 費	70,000	70,000	80,000	0
	青 色 旅 行 補 助 費	0	0	0	0
	渉 外 費	0	40,000	2,519	-40,000
	機 関 紙 発 行 費	99,000	198,000	99,000	-99,000
	役 職 員 研 修 費	0	140,000	0	-140,000

	支 部 活 動 費	129,718	270,000	133,423	-140,282
管	理 費	46,554,270	48,042,360	47,709,383	-1,488,090
	給 料 手 当	31,263,757	31,300,000	31,051,701	-36,243
	法 定 福 利 費	4,517,507	4,680,000	4,614,815	-162,493
	通 勤 交 通 費	322,100	380,000	351,900	-57,900
	中 退 共 掛 金	612,000	612,000	727,000	0
	そ の 他 福 利 費	94,376	230,000	107,582	-135,624
	退 職 金	0	0	0	0
	顧 問 料	2,064,000	2,064,000	2,064,000	0
	リ 一 ス 料	1,238,859	1,260,000	1,258,479	-21,141
	消 耗 品 費	758,742	1,100,000	975,396	-341,258
	研 修 ・ 図 書 費	61,596	93,000	73,652	-31,404
	通 信 費	546,649	650,000	546,083	-103,351
	旅 費 交 通 費	31,510	180,000	1,360	-148,490
	水 道 光 熱 費	481,026	500,000	477,840	-18,974
	修 繕 維 持 費	0	150,000	115,167	-150,000
	損 害 保 険 料	184,590	186,000	184,590	-1,410
	短 期 借 入 金 返 済 支 出	0	0	906,885	0
	慶 弔 費	61,222	160,000	61,000	-98,778
	コ ン ピ ュ ー タ ー 費	314,285	320,000	315,238	-5,715
	警 備 費	327,360	327,360	327,360	0
	雑 費	867,692	1,200,000	1,186,708	-332,308
	租 税 公 課	2,036,188	2,060,000	2,031,369	-23,812
	特 定 目 的 準 備 支 出	421,000	100,000	0	321,000
	退 職 給 付 費 用	290,000	290,000	240,000	0
	予 備 費	59,811	200,000	91,258	-140,189
	経常費用計	47,612,734	49,785,560	48,820,499	-2,172,826
	当期経常増減額	3,723,018	226,900	3,130,045	3,496,118
2.	経常外増減の部				
(1)	経常外収益				
	経常外収益計	0	0	0	0
(2)	経常外費用				
	経常外費用計		0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	3,723,018	226,900	3,130,045	3,496,118
	法人税・住民税及び事業税	71,000	71,000	71,000	0
	当期一般正味財産増減額	3,652,018	155,900	3,059,045	3,496,118
	一般正味財産期首残高	7,591,525	7,591,525	4,532,480	0
	一般正味財産期末残高	11,243,543	7,747,425	7,591,525	3,496,118
II	基金増減の部				
	当期基金増減額	-3,000,000	0	0	-3,000,000
	基金期首残高	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
	基金期末残高	0	3,000,000	3,000,000	-3,000,000
III	一般正味財産期末残高	14,243,543	10,747,425	10,591,525	3,496,118

(注記)

当期一般正味財産増減額＋特定目的準備支出＋退職給付費用－退職給付引当金＝当期利益金  
3,652,018            +   421,000            +   290,000            -   290,000            =   4,073,018

期首特定正味財産額   +   増 減 額   =   期末特定正味財産額  
12,937,139            +   421,000            =   13,358,139

一般社団法人 西福岡青色申告会  
財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要			
( 財 産 )					
現 金	156,019	手元現金(つり銭)			
普 通 預 金	12,197,983	4,276,543	福岡県信用組合	前原支店	No.0003808
		163,646	"	"	No.0215483
		10,000	"	"	No.0004294
		4,866,870	福岡銀行	糸島支店	No.0926999
		2,754,808	西日本シティ銀行	"	No.3007492
		6,509	佐賀銀行	前原支店	No.1009675
		119,607	ゆうちょ銀行	"	No.45668781
		0	"	"	No.01760-9-46087
納税準備預金	122,656	福岡銀行 糸島支店 No.8002343			
定期預金	3,600,000	福岡県信用組合 前原支店 定期預金 No.0105783-001,007,008			
定期積金	160,000	福岡県信用組合 前原支店 No.0534257 100,000円 / No.0536128 60,000円			
未収会費	1,669,842	令和4年3月31日迄の発生会費等			
未収入金	0				
棚卸資産	250,966	日計表・現金式簡易帳簿・コピー用紙・表紙・ファイル・切手類等			
差入保証金	50,000	セコム(株)			
前払費用	35,933	ウィルスバスター 3年契約未経過分 35/36月 (R07.03.31迄)			
退職給付引当資産	1,100,000	西日本シティ銀行 糸島支店 普通預金 No.3013613			
建設仮勘定	421,000	建築設計料契約金等			
土 地	12,937,137	糸島市前原中央3-15-32 (宅地) 463.80㎡			
車輛運搬具	1	スバル プレオ 平成16年3月式 軽貨物 (償却累計 △458,899)			
器具備品	1	接客用カウンター (償却累計 △503,999)			
有価証券	7,500	7,500	㈱青色申告会館		
出 資 金	200,000	200,000	福岡県信用組合 200口		
長期滞り債権	35	過年度未収会費等の備忘価額			
財 産 合 計	32,909,073				
( 負 債 )					
未 払 金	2,052,761	932,000	西福岡税務署	消費税等	第09期分
		927,655	西福岡年金事務所	社会保険料	3月発生分
		26,000	費用弁償	交通費	第09期分
		30,657	(株)オリコンタービレ	ソフト使用料	3月発生分
		136,449	ソフトバンク(株)他	電話料金他	3月発生分
前受会費	175,400	令和4年4月分以降発生会の会費			
借入金	0	福岡県信用組合 / 前原支店			
別途会計預り金	163,646	163,646	青年部会計		
預り金	507,369	505,719	職員・税理士・弁護士	源泉所得税	1~3月分
		1,650	令和4年4月以降収益化1件		
預り支部費	1,237,215	711,143	潤・池田・高田支部	64,641	元岡支部
		117,933	志摩支部	51,868	東町支部
		117,454	怡土支部	174,176	その他5支部
未払法人税等	71,000	50,000	糸島市役所	法人市民税	法人税均等割
		21,000	西福岡県税事務所	法人県民税	"
退職給付引当金	1,100,000				
負 債 合 計	5,307,391				
差引正味財産	27,601,682				

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価及び評価方法  
取得原価基準による最終仕入原価法とする。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
定額法による。表示：直接控除科目別注記法
- (3) 引当金の計上基準  
債務性ある負債性引当金  
退職給付引当金は、第6期より要支給額を計上している。
- (4) 消費税の会計基準  
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	3,000,000	0
小計	3,000,000	0	3,000,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	810,000	290,000	0	1,100,000
建設仮勘定	0	421,000	0	421,000
土地	12,937,137	0	0	12,937,137
小計	13,747,137	711,000	0	14,458,137
合計	16,747,137	711,000	3,000,000	14,458,137

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	1,100,000	0	1,100,000	1,100,000
建設仮勘定	421,000	0	421,000	0
土地	12,937,137	0	12,937,137	0
小計	14,458,137	0	14,458,137	1,100,000
合計	14,458,137	0	14,458,137	1,100,000

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	(うち当期償却額)
車輜運搬具	458,900	-458,899	1	0
器具備品	504,000	-503,999	1	0
小計	962,900	-962,898	2	0

## 会計監査報告

1. 日時 令和4年5月13日
2. 場所 福岡県信用組合 三階 会議室
3. 監査結果 関係諸帳簿、証憑書類、預金通帳、現金等監査の結果、適正であり、予算の用途並びに業務執行においても、適切妥当であることを認める。

監 事 渡 邊 音  
監 事 池 田 静 子



労働保険事務組合  
一般社団法人 西福岡青色申告会  
決算報告書  
(自)令和3年4月1日 (至)令和4年3月31日

●保険料とりまとめ勘定

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度からの繰越金	0	預り還付金	0
取りまとめ保険料	16,503,402	労働局への保険料払込	16,413,295
930930	9,418,705	930930	9,389,581
930932	2,834,830	930932	2,834,830
930934	296,381	930934	296,381
930935	3,734,195	930935	3,704,980
930936	219,291	930936	187,523
未収保険料	0	未払保険料	0
過年度 未収保険料	0	過年度 未払保険料	0
		支払還付金	90,107
		930930	29,124
		930932	0
		930935	29,215
		930936	31,768
受入遅延金	0	支払遅延金	0
受取利息	4	母体団体への繰り入れ	4
合計	16,503,406	合計	16,503,406

●母体団体勘定

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度からの繰越金	0	(2)経常費用 管理費	4
保険料取りまとめ勘定より	4	内訳 (雑費)	4
		積立金勘定へ繰入	0
合計	4	合計	4

労働保険報奨金 令和3年度 交付分に係る受入証明書

令和3年12月17日に交付を受けた報奨金 1,042,500円の受入及び繰入については  
下記のとおりです。なお、繰入期日は令和3年12月17日です。

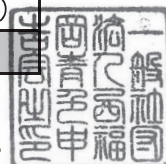
(単位：円)

受入		繰入	
収入事項	受入金額	収入事項	繰入金額
(事務組合)		(一社)西福岡青色申告会 本体	
款 その他収入	1,042,500	款 受取補助金等	1,042,500
項 報奨金	1,042,500	項 労働保険報奨金	1,042,500
目 報奨金	1,042,500	目 労働保険報奨金	1,042,500
うち母体団体会計繰入分	(1,042,500)	うち母体団体会計繰入分	(1,042,500)
合計	1,042,500	合計	1,042,500

一般社団法人 西福岡青色申告会

会長 (代表理事) 田中 明生

専務理事 兼 事務局長 平野 周二



**女性部会計 収支決算書**  
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

&lt;収入の部&gt;

&lt;支出の部&gt;

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	543,414	543,414	0	総 会 費	14,000	11,740	-2,260
親会助成金	70,000	70,000	0	会 議 費	5,000	1,400	-3,600
預金利息	6	4	-2	研 修 費	0	0	0
雑収入	0	0	0	全 国 大 会 費	0	0	0
				研 修 旅 行 費	0	0	0
				通 信 費	1,500	1,089	-411
				事 務 費	20,000	11,600	-8,400
				交 際 費	10,000	3,000	-7,000
				県連女性部負担金	10,000	10,000	0
				予 備 費	418,853	0	-418,853
				次 期 繰 越 金	134,067	574,589	440,522
合 計	613,420	613,418	-2	合 計	613,420	613,418	-2

令和3年度 女性部 収支決算書を監査した結果、適正に処理されていることを確認しました。

令和4年4月13日

監 事 村 島 恵 美 子

女性部は令和4年4月21日に第45回 定時総会を行なう予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為執行部委任という形で4月13日に上記の収支決算書は承認されております。

**青年部会計 収支決算書**  
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

&lt;収入の部&gt;

&lt;支出の部&gt;

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	153,701	153,701	0	県 連 負 担 金	20,000	20,000	0
親会助成金	30,000	30,000	0	通 信 費	550	55	-495
総会参加費収入	0	0	0	総 会 費	0	0	0
研修参加費収入	0	0	0	研 修・事 業 費	0	0	0
全青研修参加費収入	0	0	0	全青色関係費用	0	0	0
受取利息	0	0	0	雑 費	0	0	0
雑収入	0	0	0	予 備 費	0	0	0
				次 期 繰 越 金	163,151	163,646	495
合 計	183,701	183,701	0	合 計	183,701	183,701	0

## 貸 借 対 照 表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
親会預け金	163,646	預り金	0
未収入金	0	次期繰越金	163,646
合 計	163,646	合 計	163,646

令和3年度 青年部会計報告書は、事務局で作成し 保利青年部長が確認しました。

青年部は令和4年5月18日に総会を行なう予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為部長一任という形で上記の収支決算書は承認されております。

# 令和4年度 事業計画報告の件

## 令和4年度 事業計画

自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日

## 事業活動基本方針

令和4年度は新型コロナウイルスに対するワクチン接種率が高くなったとはいえ、いまだに増え続ける感染の影響で世界的規模な物流・人流の停滞が続いています。また石油価格の高騰それに加えてロシアによるウクライナ危機等々、中小零細企業だけでなく大企業でさえ経営に大打撃を受け続けている状況です。3回目のワクチン接種が始まったとはいえ、全体に行き渡るまでにはまだ先の事で今後どのように新型コロナウイルス問題と向き合っていくか問題が山積みです。

個人事業者を取り巻く経営環境は、変異している新型コロナウイルスによる営業時短や外出自粛による売上げ減少を始めとし、少子高齢化による労働力不足そしてそれを補うための外国人労働者の受入れ困難やAI等の最先端技術導入等一層厳しい状況になっております。また令和5年10月から始まる消費税のインボイス制度の導入、それに向けた内容等の周知徹底が必要になります。

このような経営及び税環境の変化を踏まえながら会員をはじめとする個人事業者等の経営支援のさらなる充実を図るべく努めて参ります。

非営利目的の「一般社団法人」として自立的運営を基本とした会員サービスの拡充を念頭に置くとともに、公益の推進にも寄与するために関係法令をはじめ定款・諸規程等を遵守した上で、会の目的に即した事業を積極的に展開し、従来に増して適正で公平な申告納税制度の推進と納税道義の高揚等に努め、会員サービスはもとより公益目的事業等の充実を図り、以って国政の健全な運営並びに地域社会の発展に貢献して参ります。

### 1 組織運営の充実強化

#### (1) 青色申告制度の普及と組織の強化について

白色申告者の記帳・記録保存の義務化に合わせて、増大する青色申告者への入会を勧奨し、会員増強に積極的に取り組みます。

#### (2) 部会活動の充実について

青年部と女性部それぞれの活動の充実強化と部員増強に取り組みます。

#### (3) 委員会

各委員会の委員再編成を行い、会活動の活性化を図ります。

### 2 相談・指導活動の充実

#### (1) 事業者の記帳水準の向上に引き続き取り組み、記帳点検、複式簿記の講習会の開催と会計ソフトの普及を図っていきます。

#### (2) マイナンバー制度の定着に向け地域への情報提供を図るとともに、改正税法や年金制度改革等の情報提供に努めます。



- (3) e-Tax(イータックス)に対応したICT(情報通信技術)のさらなる普及に取り組めます。
- (4) 経営の安定に資する幅広い講習会・相談会などを開催していきます。
- (5) ネットサポートを効率的に利用し、会計ソフト記帳者へのサポート体制の拡充を図っていきます。
- (6) より質の高い納税者サービスに努めるため、税務・経営・接客等の職員研修の充実を図っていきます。

### 3 広報活動の推進

- (1) ホームページの充実を図り、会員増強にも繋がるソーシャルネットワーキングの利用に取り組んでいきます。
- (2) 会の存在がもっと広く社会に認知され、併せて会員増強に繋がるようなより効果のあるPR策を研究し、パンフレットの改善等を実践していきます。
- (3) 全青色の機関誌「ブルーリターン」と当会発行の機関紙「青色にゆ〜す」・会報紙「群青」を通じ、広報活動の展開とタイムリーな情報提供を行うとともに、「会員必携」の配付により、会員の税知識の習得に努めます。

### 4 福利厚生事業の推進

- (1) 会員の将来に備えた「小規模企業共済」及び「中小企業退職金共済」について、加入及び掛金の増額促進に努めます。
- (2) 会員の事業安定と福祉の向上に寄与し、会財政の基盤強化に資するために、各種共済【全青色共済(傷害特約付)、全青色傷害保険、疾病入院補償保険、全青色交通傷害保険】の普及拡大に努めます。
- (3) レクリエーションなどの親睦活動に関して、より多くの方に参加していただける企画を研究・実施し、その活動を通して会員相互の交流を図っていきます。  
(今年度も新型コロナウイルスの影響で開催が不確定ではありますが)

### 5 税制政策活動の推進

福岡県連・北部九州局連・全国青色申告会総連合(全青色)の大会、研修会に積極的に参加し、全青色の提唱する税制政策活動に協力し、適正・公平な税制と充実した社会保障制度の実現に邁進します。



(R03.11.19 R3年度 納税表彰)



(晩秋には完成予定の会館)

## 令和4年度 第10期 収支予算報告の件

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科	目	当年度予算額	前年度決算額	前年度予算額	予算増減
I	一般正味財産増減の部				
1.	経常増減の部				
	(1) 経常収益				
	受 取 入 会 金	75,000	69,000	75,000	0
	入 会 金	75,000	69,000	75,000	0
	受 取 会 費	8,163,000	8,216,000	8,163,000	0
	一 般 会 費 ( 正 ) 収 入	8,082,000	8,133,000	8,082,000	0
	一 般 会 費 ( 特 ) 収 入	48,000	50,000	48,000	0
	一 般 会 費 ( 賛 ) 収 入	33,000	33,000	33,000	0
	事 業 収 益	1,824,000	1,854,247	1,864,000	-40,000
	全 青 色 共 済 手 数 料 収 入	430,000	446,340	430,000	0
	企 業 共 済 手 数 料 収 入	334,000	381,193	334,000	0
	労 働 保 険 手 数 料 収 入	850,000	850,164	880,000	-30,000
	雇 用 保 険 手 数 料 収 入	210,000	176,550	220,000	-10,000
	受 取 補 助 金 等	1,088,920	1,688,920	1,042,460	46,460
	労 働 保 険 報 奨 金	1,042,500	1,042,500	963,700	78,800
	労 働 保 険 助 成 金	46,420	646,420	78,760	-32,340
	中 退 共 助 成 金	0	0	0	0
	受 取 負 担 金	37,900,000	38,687,802	37,868,000	32,000
	特 別 会 費 ( 月 ) 収 入	19,800,000	19,868,540	20,000,000	-200,000
	特 別 会 費 ( 決 ) 収 入	13,600,000	14,005,750	13,600,000	0
	特 別 会 費 ( 臨 ) 収 入	4,500,000	4,813,512	4,268,000	232,000
	受 取 寄 付 金	100,000	10,000	0	100,000
	寄 付 金	100,000	10,000	0	100,000
	借 入 金 収 入	71,000,000	0	0	71,000,000
	特 定 資 産 取 得 借 入	71,000,000	0	0	71,000,000
	雑 収 益	992,000	809,783	1,000,000	-8,000
	受 取 利 息	700	762	700	0
	有 価 証 券 運 用 益	2,300	2,300	2,300	0
	物 品 販 売 収 入	100,000	96,215	105,000	-5,000
	会 計 ソ フ ト 販 売 収 入	144,000	234,000	144,000	0
	機 関 紙 等 郵 送 料 収 入	352,000	352,000	355,000	-3,000
	幹 旋 手 数 料 収 入	0	0	0	0
	そ の 他 手 数 料 収 入	21,000	10,560	21,000	0
	そ の 他 雑 収 益	372,000	113,946	372,000	0
	経常収益計	121,142,920	51,335,752	50,012,460	71,130,460
	(2) 経常費用				
	事 業 費	1,679,000	1,058,464	1,743,200	-64,200
	総 会 費	160,000	145,487	165,000	-5,000
	全 青 ・ 局 連 費	250,000	245,200	250,200	-200
	会 議 費	50,000	47,300	120,000	-70,000
	委 員 会 関 係 費	50,000	20,127	50,000	0
	指 導 連 絡 費	50,000	50,000	50,000	0
	職 員 研 修 費	50,000	3,232	100,000	-50,000
	ブ ロ ッ ク 大 会 費	230,000	0	0	230,000
	広 報 活 動 費	230,000	218,400	260,000	-30,000
	青 年 部 活 動 費	30,000	30,000	30,000	0
	女 性 部 活 動 費	70,000	70,000	70,000	0
	青 色 旅 行 補 助 費	20,000	0	0	20,000
	渉 外 費	20,000	0	40,000	-20,000
	機 関 紙 発 行 費	99,000	99,000	198,000	-99,000
	役 職 員 研 修 費	100,000	0	140,000	-40,000
	支 部 活 動 費	270,000	129,718	270,000	0
	管 理 費	121,333,500	46,554,270	48,042,360	73,291,140
	給 料 手 当	31,400,000	31,263,757	31,300,000	100,000
	法 定 福 利 費	4,820,000	4,517,507	4,680,000	140,000
	通 勤 交 通 費	322,100	322,100	380,000	-57,900
	中 退 共 掛 金	722,000	612,000	612,000	110,000
	そ の 他 福 利 費	100,000	94,376	230,000	-130,000

退職金	0	0	0	0
顧問料	2,064,000	2,064,000	2,064,000	0
地代家賃	1,370,000	0	0	1,370,000
リース料	1,320,000	1,238,859	1,260,000	60,000
消耗品費	760,000	758,742	1,100,000	-340,000
研修・図書費	93,000	61,596	93,000	0
通信費	600,000	546,649	650,000	-50,000
旅費交通費	50,000	31,510	180,000	-130,000
水道光熱費	500,000	481,026	500,000	0
修繕維持費	150,000	0	150,000	0
損害保険料	186,000	184,590	186,000	0
固定資産取得支出	71,200,000	0	0	71,200,000
短期借入金返済支出	600,000	0	0	600,000
慶弔費	120,000	61,222	160,000	-40,000
コンピュータ費	320,000	314,285	320,000	0
警備費	136,400	327,360	327,360	-190,960
雑費	2,000,000	867,692	1,200,000	800,000
租税公課	2,100,000	2,036,188	2,060,000	40,000
特定目的準備支出	0	421,000	100,000	-100,000
退職給付費用	300,000	290,000	290,000	10,000
予備費	100,000	59,811	200,000	-100,000
経常費用計	123,012,500	47,612,734	49,785,560	73,226,940
当期経常増減額	-1,869,580	3,723,018	226,900	-2,096,480
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	-1,869,580	3,723,018	226,900	-2,096,480
法人税・住民税及び事業税	71,000	71,000	71,000	0
当期一般正味財産増減額	-1,940,580	3,652,018	155,900	-2,096,480
一般正味財産期首残高	14,243,543	7,591,525	7,591,525	6,652,018
一般正味財産期末残高	12,302,963	11,243,543	7,747,425	4,555,538
II 基金増減の部				
当期基金増減額	0	-3,000,000	0	0
基金期首残高	0	3,000,000	3,000,000	-3,000,000
基金期末残高	0	0	3,000,000	-3,000,000
III 一般正味財産期末残高	12,302,963	14,243,543	10,747,425	1,555,538

## 注記

科目間の資金流用を認める

短期借入金返済支出 内訳（借入元金 0円 支払利息 600,000円）

特定正味財産 退職給付費用 計上予定額 300,000円

(R4年度 予算額 注記)

当期一般正味財産増減額＋借入元金返済額＋退職給付費用－退職給付引当金 ＝ 当期利益金  
-1,940,580      +      0      +      300,000      -      300,000      =      -1,940,580

期首特定正味財産額 ＋ 増減額      =      期末特定正味財産額

13,358,139      +      70,579,000      =      83,937,139

↑

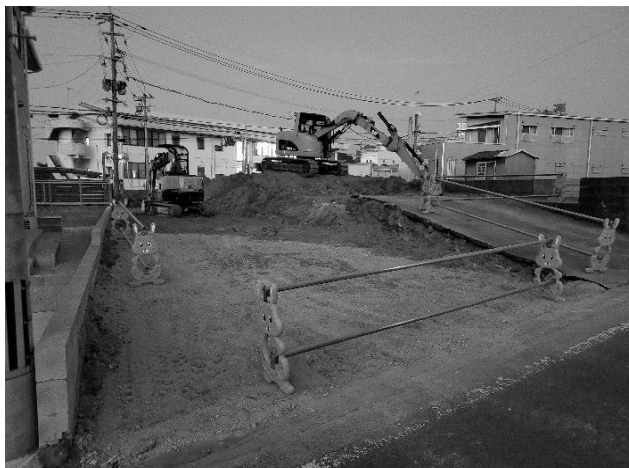
↑

↑

P7の当年度 III 正味財産の部 1 特定正味財産等(当年度)と一致

## 会館建設に関する現状報告の件

平成	27	6 5	(株)西福岡青色申告会館より土地463.8㎡(140.2坪)を購入
		7 31	福岡県信用組合前原支店より1300万円の融資を受ける
		12 18	埋蔵文化財包蔵地外の確認
	28	4 27	平成28年第1回理事会 : 建設予定について話し合う
		7 14	平成28年第2回理事会 : 建設予定について話し合う
		11 7	平成28年第3回理事会 : 建設予定について話し合う
	29	7 14	平成29年第2回理事会 : 令和02年4月から工事着工を話し合う
		11 7	平成29年第3回理事会 : 令和03年4月着工 11月完成を目指す
	30	7 13	平成30年第2回理事会 : 建設場所と時期と予算の確認
		11 7	平成30年第3回理事会 : 令和06年4月着工に計画変更
令和	1	7 12	令和01年第2回理事会 : <b>令和04年4月着工 設立10周年に合わせる</b>
		2 7 27	1300万円の融資を5年で計画通り完済する
	3	7 30	サカイ建築設計一級建築士事務所と建築設計・監理業務委託契約を結ぶ
		12 22	(株)高木建設と建物解体・整地・駐車場舗装工事請負契約を結ぶ
	4	22	(株)保利建設社と新築工事請負契約を結ぶ
		3 23	『事務局移転のお知らせ』葉書 発送
		4 6	福岡県信用組合前原支店三階に事務局移転
		7	会館の取り壊し着手 → 25日で終わる
		19	北側隣接地1.27坪を取得(会館を取り壊す上で必要) → 141.47坪になる
		5 16	勾配の高い変形地を公道の高さまで落とす作業に取り掛かる
		下	造成工事 完了 予定
	6	上	地鎮祭
		中	建築工事 着工
	11	上	『事務局移転のお知らせ』葉書 発送予定
		下	完成 引渡し予定
		下	事務局移転



(第6号議案) その他

借入れに伴う担保提供について

福岡県信用組合から7,100万円の建設資金の借入を行なうにあたり、既存の下記の土地と新たに建つ事務所を担保として福岡県信用組合に差入れる事は理事会決議のとおりである。

①	既存	糸島市前原中央三丁目1303-13	37.17㎡
②	既存	糸島市前原中央三丁目1304-3	426.63㎡

05月10日 工事前渡金 2,200万円の支払いの為、12月23日付手形借入れを起こす。

09月09日 工事中間金 2,000万円の支払いの為、12月23日付手形借入れを起こす。

12月09日 工事精算金 2,900万円の支払いの為、借入れを起こすと同時に  
前2,200万円と2,000万円の手形借入を精算し、一本化して  
7,100万円の借入とする。

【返済計画】

令和4年5月から令和6年8月迄は借入利息のみの支払いとする。

借入元金の返済開始は令和6年9月から元利均等払い35年(420ヵ月)で行なう。

借入利率は年利1.50%

第10期 (R4年4月~R5年3月) 192,575円+74,795円+329,712円= 597,082円

第11期 (R5年4月~R6年3月) 88,750円×12月= 1,065,000円

第12期 (R6年4月~R6年8月) 88,750円×05月= 443,750円

(R6年9月~R7年3月) 228,765円×07月= 1,601,355円 =2,045,105円

第13期~ (R7年4月~R8年3月) 228,765円×12月= 2,745,180円

最終担保差入れ

【土地】

①	設定済	糸島市前原中央三丁目1303-13	37.17㎡
②	設定済	糸島市前原中央三丁目1304-3	426.63㎡
③	追加設定	糸島市前原中央三丁目1304-15	4.21㎡ (新規購入分)

【建物】

④	追加設定	木造二階建 事務所	228.55㎡	追加
---	------	-----------	---------	----

前回までの理事会で上記①、②、④については借入担保として差入れる事を決定していたが、今回新たに取得した③の土地についても借入担保として差入れる。

# 表彰状・感謝状等(税務関係)

## ■ 旭日雙光章 受章 ■

【年度】	【氏名】	【受章時の役職】
平成23年	三崎 進	会長

## ■ 財務大臣表彰 ■

【年度】	【氏名】	【表彰時の役職】
平成28年	田中 明生	会長
平成22年	三崎 進	会長

## ■ 国税庁長官表彰 ■

【年度】	【氏名】	【表彰時の役職】
平成26年	田中 明生	会長
平成20年	三崎 進	会長

## ■ 福岡国税局長表彰 ■

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
令和02年 現	檜崎 勝宣	筆頭副会長
平成29年	釜崎 重則 退	副会長
平成22年	山口 一 故	副会長
平成18年 現	田中 明生	副会長
平成14年	三崎 進	会長
平成13年	吉村 博明 故	名誉顧問
平成3年	手平 守 故	専任副会長
昭和62年	檜崎 國雄 故	会長

## ◆ 青色申告制度55周年記念局長感謝状 ◆

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
平成17年	三崎 進	会長

## ◆ 青色申告制度55周年記念署長感謝状 ◆

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
平成17年	高橋 伸子 故	副会長
平成17年 現	平野 周二	事務局長

## ■ 西福岡税務署長納税表彰 ■

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
令和03年 現	幸田 吉史	副会長
令和02年 現	中西 久子	常任理事
平成30年 現	檜崎 勝宣	筆頭副会長
平成24年	波多江 利光 故	副会長
平成23年	飯田 宏 故	支部理事
平成22年	泊 正義 故	監事
平成19年	石川 泰信 故	常任理事
平成18年	富永 シヅエ 故	女性部長
平成17年 現	平野 周二	事務局長
平成17年	福井 絹子 退	常任理事
平成15年	釜崎 重則 退	副会長
平成11年	山口 一 故	副会長
平成10年	高橋 伸子 故	女性部長
平成9年	三崎 進	副会長
平成8年	田中 勝久 故	副会長
平成5年	吉村 博明 故	会長
平成4年	濱地 國彦 故	常任理事
平成4年	日下部 三郎 故	名誉顧問
平成4年	高木 正春 故	専務理事
平成3年 現	田中 明生	常任理事
平成2年	吉村 博明 故	副会長
平成元年	村上 精一 故	副会長
昭和63年	手平 守 故	専務理事
昭和61年	日下部 三郎 故	副会長
昭和59年	檜崎 國雄 故	会長代行

## ■ 西福岡税務署長感謝状 ■

【年度】	【氏名】	【受贈時の役職】
令和02年 現	濱地 七枝	常任理事
令和元年 現	幸田 吉史	副会長
平成30年 現	中西 久子	常任理事
平成29年 現	山口 峰生	副会長
平成28年 現	檜崎 勝宣	副会長
平成24年 現	田中 義人	支部理事
平成23年	吉村 美紀 退	事務局主任1
平成22年	津田 真美 退	事務局主任2
平成21年	古川 完一 故	支部理事
平成20年	波多江 利光 故	常任理事
平成20年	松田 實 故	支部理事
平成19年	渡辺 浩常 故	支部理事
平成19年 現	久保 金三	支部理事
平成18年	飯田 宏 故	支部理事
平成17年	石川 泰信 故	常任理事
平成16年	泊 正義 故	監事
平成15年	富永 シヅエ 故	女性部長
平成14年	福井 絹子 退	女性部長
平成14年 現	平野 周二	事務局長
平成7年	大石 伸典 故	青年部長
平成4年	山口 一 故	副会長
平成3年	濱地 國彦 故	青年部長
平成2年	石掛 ヤスノ 故	婦人部長
昭和61年	中原 スガノ 故	婦人部長
昭和58年	檜崎 國雄 故	副会長
昭和57年	吉村 長 故	会長

# 会員の推移、歴代会長在位と主な出来事

期	年度	会員数	会長	月	西福岡青色申告会の歩みとその関連事項
1	昭和29年	7名	柴田 健太郎	9月	前原青色申告友の会創立
2	昭和30年	19名	↓②	2月	前原商工会青色申告指導所併設
3	昭和31年	34名	↓③	10月	前原中小企業相談所開設 初代所長 手平 守
4	昭和32年	36名	↓④	9月	前原町商工会 社団化手続き
5	昭和33年	38名	↓⑤	10月	全国青色申告会総連合加入決定
6	昭和34年	41名	↓⑥	11月	第2回南九州青色申告会ブロック大会参加
7	昭和35年	53名	↓⑦	1月	簡易保険団体加入、集金業務開始
8	昭和36年	51名	↓⑧	2月	前原青色申告会に名称変更
9	昭和37年	51名	↓⑨	4月	旧糸島郡(前原・志摩・二丈・周船寺・今宿・北崎)一円青色入会勧奨開始
10	昭和38年	63名	↓⑩	4月	機関紙「青申会報」創刊
11	昭和39年	77名	↓⑪	4月	住友海上火災代理店開始
12	昭和40年	80名	↓⑫	9月	顧問税理士就任(黒瀬健二)
13	昭和41年	98名	↓⑬	2月	事務局移転(前原商工会館二階) 9月青色申告会納税組合発足
14	昭和42年	131名	↓⑭	10月	北部九州青色申告会ブロック会議(小倉望玄荘)
15	昭和43年	145名	↓⑮	1月	理事制採用
16	昭和44年	190名	↓⑯	8月	全青色会館(東京)建設出資
17	昭和45年	218名	榎崎 一男	5月	小規模企業共済、中小企業共済加入促進集金事務開始
18	昭和46年	235名	↓②	1月	青色会館建設準備に入る。6月第1回税務協議会開催 8月会館建設委員会設置
19	昭和47年	245名	↓③	5月	西福岡青色申告会と名称変更 7月事務局移転(北本町公民館)
20	昭和48年	301名	↓④	8月	コンピュータの視察(静岡青色申告会)
21	昭和49年	324名	↓⑤	4月	創立20周年記念式典(講演 全青色:吉田文一事務局長)
22	昭和50年	343名	↓⑥	1月	大塚税理士就任 9月 労働保険事務組合認可発足 11月 支部会活動開始
23	昭和51年	346名	↓⑦	11月	高知青色申告会、松山青色申告会視察(15名)
24	昭和52年	377名	↓⑧	9月	(株)西福岡青色申告会館設立、落成、事務局移転(現在地)
25	昭和53年	440名	↓⑨	4月	専務理事制採用 11月 婦人部発足 初代部長 山口ムツ子
26	昭和54年	467名	↓⑩	4月	創立25周年記念式典 小野署長より額「誠実」戴く 11月 青年部発足
27	昭和55年	480名	吉村 長	2月	青色申告キャンペーン開始 11月 青色申告制度創設30周年記念式典
28	昭和56年	535名	↓②	11月	「税を知る週間」キャンペーン開始 12月 長野税理士就任
29	昭和57年	572名	↓③	1月	機関紙「郡青」創刊 青年部
30	昭和58年	581名	↓④	11月	振替納税宣言式典
31	昭和59年	588名	↓⑤	6月	故吉村 長 会長告別式 11月 西福岡会:創立30周年記念式典(青色会館)
32	昭和60年	589名	榎崎 國雄	5月	青色申告制度35周年記念式典(東京) 9月 北部九州ブロック会議(嬉野)
33	昭和61年	589名	↓②	1月	青年部:伊万里青申会と合同研究会(嬉野)
34	昭和62年	604名	↓③	8月	第6回豊北町青申会と合同研究会 榎崎会長:福岡国税局長表彰
35	昭和63年	605名	↓④	9月	北部九州ブロック大会(長崎) 11月 西日本地区独立会(広島)
36	平成 元年	612名	日下部 三郎	2月	榎崎会長逝去、手平会長代行就任 西福岡会:創立35周年記念式典
37	平成 2年	608名	↓②	10月	青色申告制度40周年記念式典(幕張) 11月 北部九州ブロック大会(嬉野)
38	平成 3年	620名	↓③	12月	手平副会長:福岡国税局長表彰
39	平成 4年	606名	吉村 博明	1月	なるほどザ税金テレビ出演 9月 北部九州ブロック大会(久留米)
40	平成 5年	608名	↓②	11月	婦人部創立15周年記念式典 12月 西日本独立会研究会(大丸別荘)
41	平成 6年	614名	↓③	5月	青年部創立10周年記念式典 西福岡会:創立40周年記念式典
42	平成 7年	610名	↓④	10月	久留米青申会40周年記念式典
43	平成 8年	613名	↓⑤	9月	豊北町青申会創立30周年記念式典
44	平成 9年	620名	↓⑥	11月	西福岡会:婦人部創立20周年記念式典(寿苑)
45	平成10年	611名	↓⑦		(社)熊本西青申会創立記念式典
46	平成11年	624名	↓⑧	11月	西福岡会:創立45周年記念式典(山水荘) 栗原小巻 出演
47	平成12年	610名	三崎 進	10月	青色申告制度施行・青色申告会結成50周年記念式典 H13年3月 手平副会長 告別式
48	平成13年	613名	↓②	4月	高木専務理事 退職→平野事務局長 就任 11月 吉村顧問:福岡国税局長表彰
49	平成14年	607名	↓③	11月	三崎会長:福岡国税局長表彰
50	平成15年	608名	↓④	11月	回転式広告塔完成(西区周船寺) 間税会・法人会・納貯連・青申会の四団体協力
51	平成16年	606名	↓⑤	11月	西福岡会:創立50周年記念式典(寿苑) 6月 第2回青色21ネットワーク研究会初参加
52	平成17年	613名	↓⑥	4月	個人情報保護法に関する法律説明会 8月 青色21NW研究会【小田原塾】
53	平成18年	602名	↓⑦		平成18年分 イータックス申告 [所・消]合計 487件 11月 田中副会長:国税局長表彰
54	平成19年	597名	↓⑧		平成19年分 イータックス申告 [所・消]合計 483件
55	平成20年	599名	↓⑨		平成20年分 イータックス申告 [所・消]合計 464件 10月 三崎会長:国税庁長官表彰
56	平成21年	599名	↓⑩	6月	西福岡会:第55回通常総会&創立55周年記念式典(山水荘) H22.1.1 糸島市誕生
57	平成22年	595名	↓⑪	10月	青色申告制度施行/青色申告会結成60周年、三崎会長:財務大臣表彰、山口副会長:国税局長表彰 他
58	平成23年	584名	↓⑫	6月	第16回青色21NW研究集会 in 博多 / 11月 三崎会長 旭日雙光章受章祝賀会
59	平成24年	584名	田中 明生	12月	一般社団法人検討委員会設置、12月7日 臨時総会にて解散決議 3月31日 解散
60	平成25年	574名	↓②	4月	1日 一般社団法人 西福岡青色申告会へ組織変更 / 9月 創立60周年記念式典
61	平成26年	562名	↓③	10月	田中会長 国税庁長官表彰
62	平成27年	562名	↓④	6月	(株)西福岡青色申告会館より土地を購入 会館建設委員会の立ち上げ 新会館の設計図作成
63	平成28年	554名	↓⑤	6月	田中会長:財務大臣表彰、榎崎副会長:西福岡税務署長 感謝状 / 熊本大震災発生
64	平成29年	547名	↓⑥	6月	釜崎副会長:福岡国税局長表彰、山口副会長:西福岡税務署長 感謝状
65	平成30年	555名	↓⑦	6月	榎崎副会長:西福岡税務署長表彰、中西常任理事:西福岡税務署長 感謝状
66	令和 元年	559名	↓⑧	5月	幸田副会長:西福岡税務署長感謝状
67	令和 2年	574名	↓⑨	6月	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、ほぼ全ての行事が取り止めとなる
68	令和 3年	576名	↓⑩	6月	会館の設計及び借入返済計画を終わらせて工事期間中の仮事務所を押さえる コロナウイルス蔓延拡大
69	令和 4年	579名	↓⑪	6月	土地の造成と会館の新築工事 4月着工 → 11月下旬完成 11月末移転

青色申告会は、  
会員さんにとっての  
利用のしやすさを  
第一に考えて  
さまざまなサービスを  
揃えています。



## 記帳・決算・申告

- 青色申告の基礎から合理的な記帳のしかたまで、講習会・個別指導を行っています。
- 青色申告決算書、所得税の確定申告、消費税の確定申告なども丁寧に指導しています。

## 金融・サービス

- 日本政策金融公庫などの融資制度の斡旋はもちろん、その他の融資制度も取り扱っています。また労働保険事務の代行などもご利用ください。
- パソコン用会計ソフト「ブルーリターンA」を開発、販売しています。将来の電子申告への対応も万全です。

## 各種共済

会員だけが利用できるおトクな「全青色共済」「全青色傷害」をはじめ、将来の退職に備えた「小規模企業共済制度」、従業員の退職に備えた「中小企業退職金共済制度」などを取り扱っています。

## 親睦

会員の親睦がいつそう深まる研修旅行や各種レクリエーション、サークル活動などを実施。また青年部・女性部の集いや地域ぐるみのイベント参加など、活動も多彩にひろがっています。

## 税制改正

- 小規模企業税制の確立へ  
個人企業と法人企業の税負担の不均衡の是正をはじめ社会保障費用負担などの公平をはかるため、「小規模企業税制」の創設を目指して運動しています。
- 個人事業主の勤労性を認めた制度の創設へ  
個人企業と法人企業の間にある税負担の不均衡を是正するため、青色申告者に対する勤労性を認めた税制(事業主報酬の支払い)の創設を要望しています。
- 国民健康保険税(料)の改善へ  
医療保険制度の一元化を前提とした都道府県単位の国保の運営を実現させ、会員の生活を圧迫しない制度となるよう働きかけています。

